

美瑛富士・携帯トイレブース等点検パトロール実施報告書

実施年月日	平成 27 年 8 月 8 日	団体名/所属先	北海道山岳連盟
参加人数	11 人	報告者	自然保護委員長 内藤 美佐雄

NO	点検項目	結果と措置内容
1	携帯トイレブース本体 (テントの破損は無い、固定ロープの緩みはないか等)	異常なし ※前回までの調査で補修済み
2	携帯トイレブース内 (汚れていないか、便座の破損はないか等)	汚染・破損ともなし
	ブース利用カウンター値	2255(正確な利用回数ではないと思われる…原因不明)
3	小屋周辺のティッシュ散乱状況 (ティッシュ散乱数、または回収数の確認、その他のゴミ散乱状況確認、回収)	使用済みティッシュ・糞便 12ヶ所回収
4	小屋内外 (損傷した箇所はないか等)	1.入口ドア損傷箇所補修のための寸法調査 2.床下と土間の隙間調整 ※美瑛山岳会で夏山シーズン終了までに補修
5	小屋内 (清掃はされているか、放置したゴミはないか、小さなゴミは回収したか等)	小屋内の残置ガスボンベ 4 個回収 同 残置ペットボトル 3 本回収
6	回収ボックス(白金観光センター)	カウンター数値: 15 携帯トイレの数: 0

感想・特記事項
<p>○気温高かったことから、トイレ道周辺は糞尿臭が漂う</p> <p>○小屋まで 2km・小屋まで 1km 標識を塗装補修し設置</p> <p>○北海道上川総合振興局主催の「自然観察ツアー」参加者にブース設置の経緯等説明</p> <p>○小屋下 400m の水無沢でも伏流水の確保できず、縦走登山パーティーが水の確保に苦労していた</p> <p>※前回までの調査団体が指摘している、小屋のワイヤーロープのたるみは、冬期間小屋が埋まる程の積雪で、ワイヤーロープを補正しても地面に打付けてる鉄杭が起き上がるため効果がなく、あえてそのままにしている</p>

参加者名(※はリーダー)
<p>※内藤 美佐雄</p> <p style="text-align: center;">道岳連加盟団体 (室蘭岳友会 1 えぞ山道会 2 ロビニア山岳会 1 旭川山岳会 1 富良野山岳会 2 美瑛山岳会 4 合計 11 名)</p>

●実施後、速やかにメール(hokkaido@yamatoilet.jp)か F A X(011-706-2452)に報告のこと